

I 消防技術及び消防団員等の資質向上を図るための事業 (公益目的事業1)

消防団員等が火災や災害から地域住民を守り、安全安心な地域社会を作り上げるために必要とされる消防技術の向上、消防の団結強化、士気の高揚を図ることを目的に以下の事業を行った。

1 消防操法訓練大会事業

(1) 北海道消防操法訓練大会

消防団員の消防操法技能の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実強化を促進するため、道と共催で実施した。なお、出場隊に対し支援を行った。

実施日	平成28年7月15日(金)
実施場所	北海道消防学校屋外訓練場
実施種目	小型ポンプ操法
出場団	14団
参加人員	約1,000名

(2) 第25回全国消防操法大会

全国消防操法大会に出場した消防団に対し助成金を交付し支援を行った。

実施日	平成28年10月14日(金)
実施場所	長野県長野市 南長野運動公園
出場隊	広尾町消防団(北海道消防操法訓練大会優勝隊)
結果等	団体表彰：敢闘賞

2 消防研修事業

(1) 消防団員指導員研修

各地域における消防力の強化を目的とし、北海道(消防学校)の協力を得て消防団員指導員研修会を開催し、消防団員の指導者を養成した。

実施日	平成28年10月5日(水)～7日(金)
実施場所	北海道消防学校
参加人員	34名

(2) 講習会の開催、助成及び講師派遣

① 消防団員現地教育訓練

消防団員の資質向上を図るため、北海道と関係機関及び消防本部の協力を得て、消防団員に対する現地教育訓練を行った。

実施箇所	13箇所
------	------

② 消防職員の研修

防災指導の強化及び円滑な消防行政の推進を図るため、消防職員の研修を全国消防長会北海道支部に協賛し実施した。

また、災害時における人命救助の向上を図るため、消防職員に対する救助技術の訓練と指導を全国消防協会北海道地区支部に協賛し実施した。

(3) 日本消防協会等が主催する研修会等への参加費の助成

日本消防協会等が主催する研修会等へ参加する消防団員等へ参加経費の助成を行い、研修を通じた消防団員等の資質の向上と活動能力の向上を図った。

Ⅱ 防火意識の向上と思想普及のための各種啓発活動を行う事業 (公益目的事業2)

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、消防団等の士気の高揚と団結強化を推進するため、以下の事業を行った。

1 消防大会事業

(1) 北海道消防大会

第68回北海道消防大会を、平成28年8月26日(金)に網走市において開催する予定であったが、相次いで上陸する台風等の影響により大規模災害が発生したことから開催を中止した。なお、中止に伴い発生した違約金等の諸経費について支出を行った。

(2) 表彰

消防職・団員の士気の高揚を図るために、次によりそれぞれ表彰を行った。

定例表彰

① 消防団表彰(3団)

- ・表彰旗 網走地区消防組合東藻琴消防団
函館市南茅部消防団
函館市函館消防団

② 消防職団員表彰(2,837名)

- ・栄光章 3名
釧路市消防団 団長 林 勝 弘
釧路北部消防事務組合鶴居消防団 団長 櫻 橋 敏 夫
日高東部消防組合様似町消防団 団長 草 間 守
- ・功績章 300名
- ・特別功績章 231名
- ・勤続章 2,303名

③ 優良消防関係団体表彰(8団体)

- ・婦人(女性)防火クラブ(2クラブ)
上江別第一自治会女性防火部(江別市)
白老町社台婦人会防火クラブ(白老町)
- ・幼少年消防クラブ(6クラブ)
上江別自治連合会ジュニア消防クラブ(江別市)
太陽わらべ太鼓少年消防クラブ(北見市)
若葉幼稚園幼年消防クラブ(網走市)
網走幼稚園幼年消防クラブ(網走市)
潮見幼稚園幼年消防クラブ(網走市)
認定こども園つくし幼年消防クラブ(網走市)

④ 個人感謝状（372名）

- ・本会退任役員 30名
- ・永年勤続（35年以上）職団員夫人 342名

※退任役員感謝状は、その他目的事業において支出しております。

(3) 全国女性消防団員活性化大会

第22回全国女性消防団員活性化北海道大会を、平成28年6月3日（金）～4日（土）に札幌市において開催し、全国の女性消防団員の相互交流を図るとともに、各地域における活動状況の報告等を通し、各地域消防団の活動を活性化させ、地域防災の充実強化を図った。

実施日	平成28年6月3日（金）～4日（土）		
実施場所	大会	さっぽろ芸術文化の館・札幌市教育文化会館	
	情報交流会	ホテルロイトン札幌	
参加人員	3,357名		

2 消防殉職者慰霊祭事業

北海道殉難消防員慰霊祭

殉難消防員慰霊祭を6月に札幌市において開催し、火災や災害等の活動により職に殉じた消防団員、消防職員又は防火防災活動に協力して死亡した一般の人々の功績を称え、その遺徳を偲ぶとともに、防火防災意識の高揚と消防活動で再び死亡事故を起こさないための意識の啓発を図った。

実施日	平成28年6月24日（金）
実施場所	京王プラザホテル札幌
参列人員	約200名

3 防火啓発、災害支援の推進、消防設備の充実強化事業

防火啓発事業

① 防火DVD等の活用促進

火災予防の普及啓発のため、本会の保有する防火DVD・ビデオを要請に応じて無料貸出を行った。

延べ 183回貸出

② 少年婦人（女性）防火協議会育成強化対策事業

・女性防火クラブ地区大会

女性防火クラブ檜山地区大会を10月9日今金町において開催し、民間防火組織の育成強化を図った。

・全道女性防火クラブ指導者研修会

全道女性防火クラブ指導者研修会を11月7日（月）道民活動振興センター（札幌市）において、道内各女性防火クラブの幹部及び消防関係者の参加を得て開催し、防火意識と資質の向上を図った。

- ③ 女性防火クラブ連絡協議会育成強化事業
- ・総会、理事会の開催
北海道女性防火クラブ連絡協議会の理事会及び総会を、全道女性防火クラブ指導者研修会に併せて開催した。
 - ・各種研修会への参加
全道の女性防火クラブ員を各種研修会に参加させ資質の向上を図った。
 - ・「北の安心だより」の発行
「道婦防だより」を、連絡協議会の名称変更に合わせて「北の安心だより」と名称変更を行い、全道クラブ員へ配布し、クラブ員の防災意識の向上を図った。
- ④ 「防火・防災」に関する作品コンクール
- 全道の小中学生を対象とした、「防火・防災」に関する作品コンクールを北海道と共催で実施し、若年層の防火意識の向上と消防団に対する意識付けを行った。
- 【北海道消防協会長賞】
- | | | | |
|-----------|-----------|----|--------|
| (作文小学生の部) | 札幌市立羊丘小学校 | 5年 | 鈴木 萌花 |
| (作文中学生の部) | 北斗市立上磯中学校 | 1年 | 友安 美羽 |
| (絵画小学生の部) | 下川町立下川小学校 | 5年 | 末武 礼瀬 |
| (絵画中学生の部) | 池田町立池田中学校 | 1年 | 山久保 琢人 |
- 【北海道少年婦人（女性）防火協議会長賞】
- | | | | |
|-----------|---------------|----|--------|
| (作文小学生の部) | 新十津川町立新十津川小学校 | 4年 | 本間 希愛 |
| (作文中学生の部) | 北斗市立上磯中学校 | 1年 | 松谷 脩杜 |
| (絵画小学生の部) | 知内町立知内小学校 | 6年 | 小保内 暖斗 |
| (絵画中学生の部) | 比布町立比布中学校 | 3年 | 増茂 悠心 |
- ⑤ 着ぐるみ等防火啓発物品の貸出
- 各地域における防火行事等へ着ぐるみ等防火啓発物品を貸出し、防火意識の向上を図った。
- 延べ 75体貸出
- ⑥ 消防団 PR パネル展の開催
- 消防団 PR パネル展を道内 2 地区で北海道と共催で開催し、消防団を PR し消防団員増加に対する意識付けを行ったほか、防災パネル展を掲示し一般住民に対する防火啓発を行った。
- | | | |
|------------------|-----|-----|
| 8月7日（日） | 様似町 | |
| 10月15日（土）～16日（日） | | 札幌市 |
- ⑦ 防火ポスターの配布
- 火災予防運動にあたり、全日本消防人共済会機関並びに一般住民へ配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図った。

4 北海道消防新聞事業

北海道消防新聞の発行

北海道消防新聞を毎月発行し、会員及び消防関係機関並びに一般住民へ配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図るとともに、消防職団員に対する消防に関する情報の提供を行った。

5 消防に関する調査研究事業

消防団員数等調査

消防団員数等の調査を行い、消防団員確保対策等の研究にあてた。

Ⅲ その他の事業（相互扶助事業） （その他事業）

1 消防互助事業

（1）相互扶助事業

消防団員及び消防職員の福利厚生事業として見舞金の給付を行った。

香典	33件
供花	28件
弔電	28件
罹災見舞金・傷痍見舞金	8件

（2）本会役員等に対する顕彰事業

本会役員を退任された方に対し楯を贈り顕彰を行った。

（3）消防殉職者遺族会事業

北海道消防殉職者遺族会の運営を援助するとともに、遺族交流会の開催、会報の発行など遺族の福祉増進を図った。

2 消防団加入促進事業

消防団活性化対策事業

消防団活性化対策交付金を交付し、全道各地で地域の実情に即した消防団の活性化対策を推進するとともに、消防団員確保のための勧誘に使用するグッズ、広報紙等の作成イベント等に要する費用にあて、消防団への加入促進を図った。

37,888名×300円=11,366,400円

3 地方支部推進事業

（1）地方支部交付金

地方支部交付金を交付し、地方支部が実施する事業の円滑かつ積極的な推進を図った。

14地方支部 1,889,200円

（2）地方支部事務局長会議

地方支部事務局長会議を札幌市において開催し、本会と各地方支部との連携強化を図った。

開催日	平成28年5月31日（火）
参加者	14地方支部 17名

（3）研修会等への出席

各地方支部が行う研修会等へ出席し、本会事業の説明を行い本会事業に対する周知を行った。

4 日本消防協会が実施する共済事業等

日本消防協会との連携を緊密化し、関連事業の効果的な推進に努めた。

IV 会議の開催等

1 北海道消防協会役員等会議

(1) 正副会長会議

6月7日、6月24日、7月15日、9月12日、3月17日

(2) 理事会・評議員会

- | | |
|------------------|---------------|
| ① 平成28年度第1回定例理事会 | 平成28年6月7日(火) |
| ② 平成28年度定時評議員会 | 平成28年6月24日(金) |
| 平成28年度第1回臨時理事会 | 〃 |
| ③ 平成28年度第2回定例理事会 | 平成29年3月17日(金) |
| 平成28年度第1回臨時評議員会 | 〃 |

(3) 地方支部長会議

7月15日、3月17日

2 日本消防協会役員等会議

(1) 日本消防協会正副会長会議

5月19日、6月16日、6月17日 東田会長出席

9月28日、2月23日、3月6日 平井会長出席

(2) 日本消防会館改築委員会

5月19日、6月16日 東田会長出席

2月23日 平井会長出席

(3) 日本消防協会理事会

6月17日 東田会長出席

9月29日、3月7日 平井会長、櫻橋副会長出席

(4) 日本消防協会評議員会、生協総代会

6月17日 東田会長、坂井副会長、櫻橋副会長、長門副会長出席

3月7日 平井会長、櫻橋副会長、長門副会長、丸山副会長、富居副会長出席

(5) 都道府県消防協会事務局長会議

2月28日 田岡事務局長出席